

# 日本生命は長野県と包括連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



## ニッセイ医療費白書

**地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”**

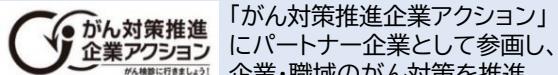
地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

**「にっせーのせ！地域振興寄付金」**

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

「一般社団法人 医学生によるがん教育推進協会」に協賛し、中高生に対するがん教育を推進



「がん対策推進企業アクション」にパートナー企業として参画し、企業・職域のがん対策を推進

## がん啓発プロジェクト街頭告知活動



2025年8月、松本駅前にてがん啓発プロジェクトの街頭告知活動を実施しました。当時は約40名の職員でアンケートのご案内とティッシュ配布を行い、当社の取組について理解を深めていただきました。

## 交通安全啓発活動



地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況等についてアンケートを実施(2025年3-7月)しました。また、アンケート結果の自治体へのフィードバックおよび長野県交通安全協会への寄付を行い、地域行政に役立てていただいています。

## オオルリシジミ生息地パトロール



昨年度に引き続き絶滅危惧種の蝶「オオルリシジミ」の保全活動に参画。安曇野オオルリシジミ保護対策会議と連携して、幼虫の餌となるクララの植え付け活動や「オオルリシジミ生息地パトロール」のステッカーを車に貼り、活動を後援しています。

## まつもとボンボンへの出場・協賛



2025年8月に松本市で行われたまつもとボンボンに出場し、総勢110名の職員が会場と一緒に踊りに興じました。また、本大会の継続と成功を願い、日本生命松本支社として協賛金を拠出しております。

私もスタッフとしてがん啓発プロジェクト街頭告知活動に参加し、皆様にがん啓発活動の重要性について理解を深めていただくお手伝いをさせていただきました。今後も皆様のお役に立てるような取組を、松本支社一丸となって進めてまいります。



日本生命  
松本支社  
深谷職員

## 日本生命松本支社についてお知らせいたします

| 松本支社概況  |       |                  |       |        | 保険金等のお支払実績（2024年度） |           |
|---------|-------|------------------|-------|--------|--------------------|-----------|
| 設立年月    | 営業拠点数 | 職員数<br>(うち営業職員数) | お客様数  | お取引企業数 | お支払金額の合計           | お支払件数の合計  |
| 1923年4月 | 14拠点  | 468名(369名)       | 9.5万人 | 2,405社 | 99億円               | 1.5万件     |
|         |       |                  |       |        | 2兆7,194億円          | 1,087.5万件 |

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。



日本生命保険相互会社  
版25-41235, 25/10/10(期限26/10)

# 日本生命は長野県と包括的連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



## ニッセイ医療費白書

### 中学校への出前授業



2025年6月、長野県佐久市立望月中学校にて、出前授業を行いました。中学3年生（2クラス・51名）が参加し、金融リテラシーについて理解を深めていただきました。

日本生命  
長野支社  
加藤 まゆ美

地域の健康増進・疾病予防に向けた「がん啓発活動」を推進しています。地域の皆様にがんの早期発見の重要性について理解を進むよう活動を行っています。今後も皆様のお役に立てるような取組を、長野支社一丸となって進めてまいります。

### 地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

#### 「につせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

### 交通安全啓発活動



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い（2025年3-7月実施）、全国で112.5万件、長野県で1.4万件の声を収集しました。また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいているいます。

### 長野県への企業版ふるさと納税



長野県のスポーツを通じた共生社会創生プロジェクト「パラウェーブNAGANO」に賛同し、本社が企業版ふるさと納税として、当事業へ寄附を行い、2025年3月長野県庁にて感謝状贈呈式が行われました。

### 「交通安全マップ」「ハザードマップ」を寄贈



2025年5月日本生命・あいおいニッセイ同和損保が協業で長野県交通安全協会へ「交通安全マップ」「ハザードマップ」を贈呈しました。長野県交通安全協会より長野市教育委員会経由で長野市内の51小学校へ各校50部を寄贈頂きました。

### 日本生命長野支社についてお知らせいたします

#### 長野支社概況

| 設立年月    | 営業拠点数 | 職員数<br>(うち営業職員数) | お客様数  | お取引<br>企業数 |
|---------|-------|------------------|-------|------------|
| 1971年4月 | 12拠点  | 417名(328名)       | 8.8万人 | 2,408      |

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。（例：入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件）※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数（営業職員数）・お客様数（被保険者数）・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

#### 保険金等のお支払実績（2024年度）

|      | お支払金額の合計  | お支払件数の合計  |
|------|-----------|-----------|
| 長野支社 | 93億円      | 1.5万件     |
| 全国   | 2兆7,194億円 | 1,087.5万件 |



日本生命保険相互会社  
生25-4301, 地域振興支援室  
933-25-148(期限27/3)